

他機関との連携による

## 福島県立図書館の文化情報発信事業

ふれて学んで

赤十字パーク 2017 in 県立図書館

2017年5月3日(水)～5月31日(水)

図書館振興の月である5月は、赤十字社の創始者・アンリー・デュナンの誕生月であり、また日本赤十字社の創立記念日が5月1日であることから、日本赤十字社はこの時期に「赤十字運動月間」を全国で展開しています。

福島県立図書館は、赤十字運動月間・福島県連携広報キャンペーン事業として、日本赤十字社福島県支部との共催で、「ふれて学んで 赤十字パーク 2017 in 県立図書館」を開催しました。期間中、日本赤十字社の歴史や活動を紹介した資料の展示、健康講演会、映画上映会、救急法講習会、幼児安全法講習会等、様々なイベントが展開されました。

### フラワーアートの展示

日本赤十字社と福島県のマークがデザインされたフラワーアート



### 日本赤十字社福島県支部 企画展

～「赤十字」のおいたちから創立130周年を控えた

「福島県支部」のいま～



### 平時救護発祥の地・福島県

赤十字社はもともと戦時救護を目的として誕生しましたが、日本赤十字社は明治21年7月の磐梯山の大噴火に際して医療救護班を派遣し、国内初の救護活動を行いました。このことは世界的に先駆けて行われた平時救護の例としてよく知られています。

『磐梯山噴火之図』（土佐光／画 森本源三郎 1888）

当館所蔵の磐梯山噴火時の様子を描いた錦絵



### 県民のくらし応援文庫への寄贈

日本赤十字社福島県支部様より寄贈された、県民のくらし応援文庫<医療や看護関連の図書41冊(93,638円相当)>(写真左下)

赤十字の活動に関連する図書館資料の展示(写真右下)



### 他機関との連携による

#### 福島県立図書館の文化情報発信事業(4月～10月)

- 初夏の朗読会(6月4日) 原國雄とその仲間たち
- ふくしまを知る講座  
「縄文土器から探る地域間交流」(6月18日)  
県文化財センター白河館[まほろん]専門学芸員 三浦武司氏  
「現存数日本一!ふくしまの算額の魅力」(7月30日)  
福島県和算研究保存会事務局長 白岩信博氏
- 企画展 まほろん移動展示「縄文土器の年代Ⅱ—縄文中期の世界に迫る—」(6月2日～7月5日)
- 梶井宮流福島支部華道展(9月8日～10日)